

築堤・築城 1350年

世界遺産に向けた取り組みについて



(九州歴史資料館提供)



(九州歴史資料館提供)



(九州歴史資料館提供)

◆ 福岡県が誇る歴史的貴重な遺産である大宰府政庁跡・水城跡・大野城跡の一連の遺産群を世界遺産登録に向けて取り組めないかと問いました。

して、久留米市にある陸上自衛隊幹部候補生学校の卒業式で会った現役司令官との会話が今回の質問のきっかけとなりました。

その司令官は、「私たちが、この幹部候補生学校で研修を受けるとき、必ず学ぶ実地研修がありました。それは、水城の堤防跡であったり、日本最古の山城大野城跡でした。防衛上、国を守る築城のあり方などです。」と言われました。

四王寺山の大野城跡に立つとよくわかり

ます。博多湾が一望でき、水城が築かれた場所は、平野の最も狭くなるところで、交通の要衝にあたるこの部分に全長約1.2キロメートル、幅80メートル、高さ13メートルの人工盛土の土壘、そして博多湾側に幅60メートルの濠を築くことで、効率よく敵の侵入を防ぐことができたことが考えられます。

また、大野城をはじめとする古代山城は、7世紀中頃ごろ、当時の北東アジアの国際関

西日本各地に22ヶ所存在し、古の時代から一つ一つの山城が独立して存在するのでなく、対馬から近畿に至るまで、全ての城が連携して機能していましたと言われています。再来年は、太宰府市の水城跡が築堤1350年を迎え、その翌年には大野城跡が築城1350年を迎えます。

た夢から百年。九州の人々の熱望と歴史的背景を踏まえて、日本文化の成り立ちをアジア諸地域との関わりで捉える博物館は、

福岡県・福岡県議会などの誘致活動と県民の熱い思いが成就し、平成17年秋、太宰府市石坂に九州国立博物館が開館しました。

は973万人を超えました。また6月12日には、太宰府市国分の国分松本遺跡から、人名や身分など戸籍の内容を記した国内最古の戸籍(もつかん)が発見されました。

古の木簡が出土しました。国家統治の基となる戸籍制度が、律令国家体制を整える大宝律令以前から機能していたことを示す「戸籍木簡」で、この発見は、人名や住民異動が判る奇跡の発掘ともいわれています。

このように、この地域は国家運営の根幹をなす重要な宝庫であり、まさに国を守り、九州を治め、文化の花開かせた「西の都」^{みやこ}であつたのです。学ぶものも多く後世に語り伝え、残さなければならぬ重要な歴史的遺産群であります。

福岡県においては、平成21年に、「九州・山口の近代化産業遺産群」と「宗像・沖ノ島と関連遺産群」が日本の世界遺産、文化

世界遺産登録の取り組みについて

6月定例県議会一般質問

遺産の暫定リストに登録されました。

現在 日本の世界遺産（文化遺産）は
法隆寺地域の仏教建造物や姫路城をはじめ

めとする12件、日本の世界遺産（自然遺産）は、屋久島をはじめ最新の小笠原諸島など4件であります。暫定一覧表には、彦

根城をはじめ12件が登録されています。

日本の世界遺産として、登録に向けた動きができないか。知事はどのような所見をもつておられるか。また登録に向けたハードルがどこにあるのか。杉光教育長には、大宰府政庁跡・水城跡・大野城跡の歴史的価値について、どのように捉えているかを質問しました。

東アジア世界の中

化交流を考える上で、歴史的に極めて貴重な文化遺産であると認識していますが、世界遺産への登録にあたっては、文化財としての価値はもとより、顕著な普遍的価値を証明するなど世界遺産としての登録要件を満たす必要があります。現在、暫定リストに12件の文化遺産が記載されており、ユネスコへの推薦は1年に1件と限られていることから、さらなる暫定リストへの追加は難しい状況となっています。

また登録に向けては、地元市町村において、暫定リスト記載に必要な世界遺産としての価値を証明するための調査など積極的な取り組みが必要となります。今後は、地元の気運の盛り上がりと国の動向を見ながら対応してまいります。

卷之三

大宰府政庁は、各地から集めた食料等を保管するため、那津に設置されました。【那津官家】を663年の白村江の戦い前後に現在の地に移転造営したとす る説が有力です。

「大宰府」には、軍事的機能のほかに西海道9国2島の行政・司法を所管する政

治的機能、遣唐使や外交使節の出入国を監理・監督する外交・貿易的機能があり、迎賓施設として鴻臚館を置くなど「遠の朝廷」とも呼ばれた重要な国家的な地方行政機関です。また、664年に築堤された「水城」、翌665年に百濟からの亡命官僚の指導を受けて築城された「大野城」については、いずれも白村江の敗戦後に唐・新羅連合軍の侵攻を想定し、「大宰府」の防衛を目的として築かれた本格的かつ強固な防衛施設です。

大宰府政序跡・水城跡・大野城跡が、
1300年余りの時を経て、現在、国
特別史跡に指定されていることは、歴史
的に大きな価値があるものと考えていま
す。